

木質バイオマス発電事業の進捗状況について

生活環境部 脱炭素社会推進室

1 甲斐双葉発電所の概要

建設地：甲斐市岩森地内（双葉スポーツ公園北側）

用地面積：約 21,000 m²

事業者：DS グリーン発電甲斐合同会社

※木質バイオマス発電において、国内で多くの実績を有するグリーン・サーマル株式会社を中心とした発電事業体

運営主体：グリーン・サーマル株式会社を中心とした現地子会社

発電規模：6,950 kW（一般家庭約 13,000 世帯に相当）

発電方式：木材チップを燃料とする蒸気タービン方式

稼働内容：

- ・ 24時間連続稼働（定期点検 30 日程度を除いた年間 330 日以上）
- ・ 24時間有人監視体制
- ・ 日中のみ、事業用地内に併設したチップ加工場を操業
- ・ 双葉スポーツ公園南側にチップの原料である原木（丸太）を保管する貯木場が関連事業者により整備され、令和 4 年 6 月下旬から原木の集荷が開始されております。



2 建設工事の経緯

- | | | |
|----------|---|--------------------------|
| 2022年6月 | ： | 建築および基礎工事着手
原木の事前集荷開始 |
| 2022年11月 | ： | 機械据付工事着手 |
| 2023年2月 | ： | 建築物完成 |
| 2023年7月 | ： | 試運転開始（24時間連続運転を含む） |
| 2023年11月 | ： | 商業運転開始 |

3 現在の甲斐双葉発電所の状況（次のページ）

次ページのとおり